

科目名	経済学入門	科目分類	■専門科目群（第1グループ） □総合科目群（第2グループ）
			経済 学科 ■必修 □選択
			法律 学科 □必修 ■選択
英文表記	Introduction to Economics	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年
ふりがな	くすやま ひろあき	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中
担当者名	楠山 大暁	修得単位	2単位
授業のテーマ	経済学的な分析手法の基本を学びます。		
授業概要	私たちは世界でも有数の豊かな国に暮らしています。その一方で、貧困にあえぐ国も数多く存在することも事実です。なぜ、豊かな国とそうでない国が存在するのでしょうか？ 本講義ではこのような問題意識のもと、そもそも豊かさとは何か、そして豊かさを維持していくためには何が必要なのか、経済学的な根拠に基づき考えていきます。		
到達目標	市場経済の成り立ち、豊かさの尺度としてのGDPを理解することを目標とします。		
授業時間外の学習	指定したテキストの該当箇所をよく読んでください。 期末試験のほか、中間テストを2回実施します。講義の復習をしっかりとってください。		
履修条件	予備知識が無くても理解できるよう、授業を進めます。		
授業計画			
第1回	ガイダンス		
第2回	人類史1万3,000年の謎		
第3回	豊かさの尺度としてのGDP		
第4回	GDPではかる経済成長率		
第5回	なぜ、世界には豊かな国と貧しい国が存在するのか？		
第6回	市場経済を成立させるもの 信頼		
第7回	共同体		
第8回	中間テスト		
第9回	市場とは何か①		
第10回	市場とは何か②		
第11回	家計と企業		
第12回	交換の余剰		
第13回	夜警国家と福祉国家		
第14回	混合経済		
第15回	まとめ		
第16回	定期試験		

テキスト	パーサ・ダスグプタ(2008)『経済学』岩波書店
参考文献・資料	Dasgupta, P. (2007) <i>Economics A Very Short Introduction</i> , Oxford University Press. 英語に興味のある人は是非原書にも挑戦してください。 ジャレド・ダイヤモンド(2012)『銃・病原菌・鉄 1万3000年にわたる人類史の謎』草思社
成績評価の方法	【平常点(10%)、中間テスト(25%)、レポート(25%)、定期試験(40%)】 上記評価項目を基にして総合的に判断します。 ・出席回数が規定に満たない場合は試験を受けることができません。 ・出席確認時に不在だった場合は原則としてその回は欠席とします。 ・授業中に無許可で退出した場合は欠席とします。 ・レポート課題は授業内で提示します。 ・授業の理解及び予復習が充分であることを確認するため、第8回授業時に中間テストを実施します。
成績評価基準	【平成27年度(2015)以前に入学した学生】 優(100~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) 【平成28年度(2016)以降入学した学生】 秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下) ※出席回数が規定に満たない場合、試験を受けることができません。
オフィスアワー	毎週月・木曜日 13:00~14:30 ※これ以外の時間帯は必ず事前に予約してください。
学生へのメッセージ	経済をとおして人間社会の営みに迫りましょう。